

レクリエーション かながわ

スコール

(S C O L E)

発行日 平成6年10月17日
 発行 神奈川県レクリエーション協会
 編集 広報委員会
 事務局 〒221
 横浜市神奈川区三ツ沢3-1
 神奈川県スポーツ会館内
 電話 (045)320-2430
 FAX (045)320-0640

かながわレクリエーションネットワークをサポートする



平成6年度レクリエーションインストラクター養成講習会 於 県立体育センター H6. 9. 3

変わりゆく

県レク協会

理事長 池端 正直

久しぶりの夏ばてで2日ばかり寝込んでしまった。その時、塚屋太一さんの書かれた本を拾い読みしていたら、今、日本では、政治破壊、価格破壊、路線破壊の三つの破壊が進んでいるとのである。政治破壊は今の政治を見ているとなるほどと理解できる。価格破壊も、バブルの崩壊で、いろいろな〇〇神話が消滅した事実。製品の製造技術が海外と日本国内との差がなくなり、輸入品が国内生産を大きく上回り資材や部品の調達ルートが大幅に変わってくる。その結果、企業系列という組織の破壊にも繋がっていくのだそうだ。破壊という言葉は世の中の変化と置き換えてみると県レクにも当てはまるのではなからうか。連盟から協会へ（今年5月）、また、単なる団体から社会的に認知される公益法人（社団法人）へと準備を進めている。そして加盟団体も現在の地域団体、種目団体から更に、領域別団体が加わり、県レク協会も大きな転換を余儀なくされる時代に入った。県レク協会が時代に遅れないよう皆様方のご理解とご協力をお願いしたい。

踊ったノ 飛ばしたノ 歩いたノ 打ったノ 二日間
第8回かながわレクリエーションフェスティバル

六月二十五日(土)と二十六日(日)の二日間、海老名市立海老名運動公園を会場に第八回レクリエーションフェスティバルが行われました。

六月二十六日(日)、海老名運動公園内、梅雨の合間の強烈な日差しのおかげ、約一〇〇〇人の参加者がグラウンドに集合、各種目団体のユニフォーム姿に会場はパッと花が咲いたように綺麗でした。そんななかでも3B体操の真っ赤なコスチュームは、ひととき目立ち、フェスティバルの躍動と若さを感じさせてくれました。



躍動と若さ
お揃いのコスチュームで3B体操

あとは、各会場ごとに民踊・ペタンク・ウォーキング・レク卓球・3B体操・グラウンドゴルフ・インディアカ・ターゲットボードゴルフ・フライングディスクゴルフ・チャレンジゲーム・ゲートボール・フォークダンス・サイクリング・テニスが行われ、二日間で約二千五百名の県民の皆さんの参加があり、お目当てのコーナーでそれぞ

れ有意義な時間を過ごしていました。今回打ったノ 飛ばしたノ 歩いたノ 踊ったノ それぞれ、各種目に参加されたみなさんの声をひろってみました。

「3B体操」 3Bとは、ボール・ベル・ベルダーの頭文字をとった3つの手具のことで、ストレス、運動不足を解消することと。参加された皆さんは、赤いコスチュームで元気ハツラツ、リズム良く楽しそうに、身体を動かしていました。

「民踊」 県下十六団体プラス一般で七百名の参加、皆んなで踊ろう「炭坑節」から最後のおみやげ曲交通安全『ゆずり合い小唄』まで、広い体育館は熱気でムンムン。

・踊る前は緊張しました。終ったら汗が出て喉が渇きます。(50歳代女性)
・気の合う仲間と踊れて楽しいです。(40



楽しく踊ったノ 踊ろうヨ
(フォークダンス)

「ベタンク」 今日に参加者は一五〇名位、初めての方は二〇人くらいで個別指導。一チーム二〜三人でプレー。ボールとボールが当たる時の音が響きあう。7〜8年プレーしている方もいるとか。

「飛ばしたノ」 蝉山指導員の投げ方、ルール説明のあと、いよいよ競技開始、大人も子供もゴールに向ってパットスロー、広場のあちらこちらから歓声があがっていました。会場に来て初めて経験しました。おもしろいです。(50歳代男性)
・相模原でも愛好者が増えていきますヨ、楽しんでます。(40歳女性)
「ターゲット・ボードゴルフ」 二日間で二百名の参加、大盛況。二〇歳代の若い方と初めて体験される方が8割位。陸上競技場に仮設された十八ホールのフラッグが、緑の芝生に映える。



飛ばすぞノ
(フライングディスクゴルフ)

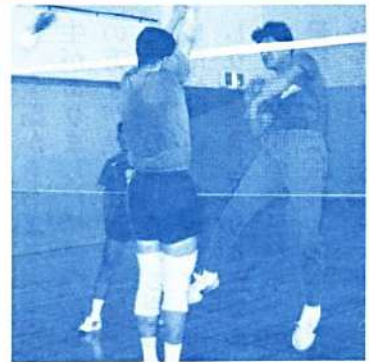
・初めての体験、ホールにやっと入りました。楽しかった。(28歳女性)
・今日は風もなくいい調子ですヨ。(50歳代男性)
・ゴルフは何回かやっていますが、やはり勝手が違います。(33歳男性)
・福祉専門学校の勉強できました。卒業してもやりたいです。(19歳女性)

「歩いたノ」 今日のコースは運動公園から海老名市内まで、二〇〇年前の文化発祥の地や国宝など見どころがいっぱいとのこと。グループで参加されているウォーカーが多いようです。
合図とともに運動公園を出発。残念ながら突撃インタビューは出来ませんでした。ゴール後の参加者の皆さんの楽しい会話や、満足した顔



ティールで飛ばせノ (ベタンク)

が想像されました。



アタックNo.1 打った！
(インディアカ)

「レク卓球」

小学生から六〇歳代の方まで一〇〇名位の参加者、一台に一名の指導者がついてアドバイス。AA・A・B・C・D・Eのランク分けがあり、今日の参加者はD・Eクラスの皆さんとのことです。

ラージボールを使用して体験させていただきましたが、大きいので見やすいし、ゆっくりなので打ちやすい。福祉施設などで活用すると良いと思います。皆さんとても上手にプレーしていました。

「グラウンドゴルフ」

井上カメラマンと小泉記者が取材の申し込みをする



フォームの見本？(グラウンドゴルフ)

長。素直な二人は早速プレイすること、木製のクラブとボールがコートとぶつかり合う音がなんともさわやかです。競技エリアでは一〇チーム六四名がプレー中、隣のオープンエリアで二人のお姉様に手とり足とり、とても親切に教えていただき、「これは面白い」と思わず叫んでしまいました。気楽にできて楽しいスポーツです。壁谷副会長が話された、ゲートボールは団体戦、グラウンドゴルフは個人戦で気楽に参加でき、誰からも指示されないといいところ、この言葉に納得の体験プレイでした。

百名の参加で踊ったノ飛び歩いたノ打ったノの二日間、気軽に取材に応じてくれた仲間の皆さんの笑顔がさわやかでした。それぞれのプレーに一生懸命の皆さん、いろいろな体験と触れ合いと交流の二日間だ

・大和市で初体験、面白いので今日参加しました。(50歳代夫婦) 二千五



狙いを定めてヒット！(ゲートボール)

ったのではと思います。さて来年はどんなプレーが……。またお会いしましょう。

「悠悠と遊遊と学ぶ神の里」島根
第48回全国レクリエーション大会

「悠悠と遊遊と学ぶ神の里」を大会テーマに九月二十三日(金)～二十五日(回)の三日間にわたり開催。全国各地で実践活動にかかわっている指導者、愛好者が一堂に会し地域に根ざした活動のありかたを探った三日間、神奈川の声をリポートしました。

一年振りの再会、大会参加者五千名のうち約千名のそんな顔が、くたびきメッセの開会式に集まった。安来節等の郷土芸能のあと、日レク吉田専務理事による活動基本方針の発表、そして記念講演。「方言と地方文化」と題した島根女子短大、藤岡教授による講演。教授は出雲に生まれ今も住み、出雲弁保存会々々長でもあり出雲弁は①ズーズー弁圏であり②中世語が残っておりボキャボラーが豊富で③禅問答的で意味不明瞭な言葉もあるなどの特徴があり、地域的にも性格的にも閉鎖的なため、現在までも方言として残っていると話された。神の里を知るには充分な内容で



記念講演 開会式(9/23)

でした。その後は会場を移動し久しぶりの再会に花を咲かせる、大交流交歓会がありました。へ3B体操部会)

全国レクリエーション大会の種目部門に初めて3B体操が取り入れていただいたので、私も仲間として参加してまいりました。島根は3B体操としては、日の浅い県なので、関西、山陰そして次期開催県である九州などから、応援があり熱気があふれていました。そんな中で20代、30代の山陰の講師達がかわいらしく、リードして、若いながらも3Bの持ち味をしっかりと伝えられ、一般参加の人達も楽しく動かれたようでした。後半は3Bらしく、各



身体も心もま〜るくま〜るく(3B体操)

地区の講師演技が披露され、最後は3B体操の創始者でもあります大迫会長との触れ合いタイムで、手話通訳によるガイドもあり、充実した大会参加となりました。(横浜 山口)



決定ノ元気なウォーカー

七沢自然教室を会場に県レク協主管のレク・コーディネーター養成講習会が開催!

去る七月二十二日〜二十四日と九月二日〜四日にかけて、二泊三日のレク・コーディネーター養成共通科目講習会が、厚木市の七沢自然教室を会場に、神奈川県レクリエーション協会が主管となって開催されました。全国からおよそ六十余名の受講生がありました。県内からも十五名の方が熱心に講義を聞いていました。冷房のきいている快適な会場でしたが、朝八時から夜八時までびっしりの講義があり、熱気あふれる中にも、苦悩の様子があがえましました。最終日には試験もあり、受講生の合格を心から祈っています。



全国から集まった60余名の受講生の真剣な目、目……(県内からも15名参加)

ハウォークラリー部会

創始者渡邊佳洋氏による「あそび心について」の講演の後、県立水泳プール前を出発。くにびきコースはふれあいコースとして車イスの方々十数名が参加、他の3コースも神々の国らしいネーミングで3〜6Kmコース、合わせて三百名が参加。郷土巡りでの課題は、看板を読んだでの三択形式が多く、ひと工夫が望まれると感じました。
この部会では昨年からは、毎年参加している仲間を中心に、各人の専門分野の研究発表会を「山賊会」と称して実施しています。県レクメンバ

いは当然のように幹事役である。来年の熊本の町を私達とご一緒に歩いてみませんか? (川崎 土屋)
ハウォーク・レクダンス部会

秋晴れの下、千五百名の愛好者が松江市総合体育館に集いました。

本場アメリカより迎えたブルース・ミッチェル氏の指導は通訳がつきながら大変わかりやすく、ステップも軽ろやかに六曲、指導方法のいい勉強になりました。また全レクタイムでは「世界はグーチョキパー」他五曲が披露され、参加者に好評を博していました。そしてフィナーレは「しまねいきいき健康音頭」で、次回開催地熊本での再会を約束してさようなら。楽しいダンスで心身も軽くルンルン気分、神の里を後にしました。(愛川 別府)

ぎ・せんもんいん

レク資格を目指す人の熱きサポートを目指して

私たち委員会では、レクリエーションインストラクターを養成する講習会『神奈川県レクスクール』の企画、運営を行っています。歴史の長い事業ですので、みなさんの中にも、多くの県レクスク

公認指導者養成委員会

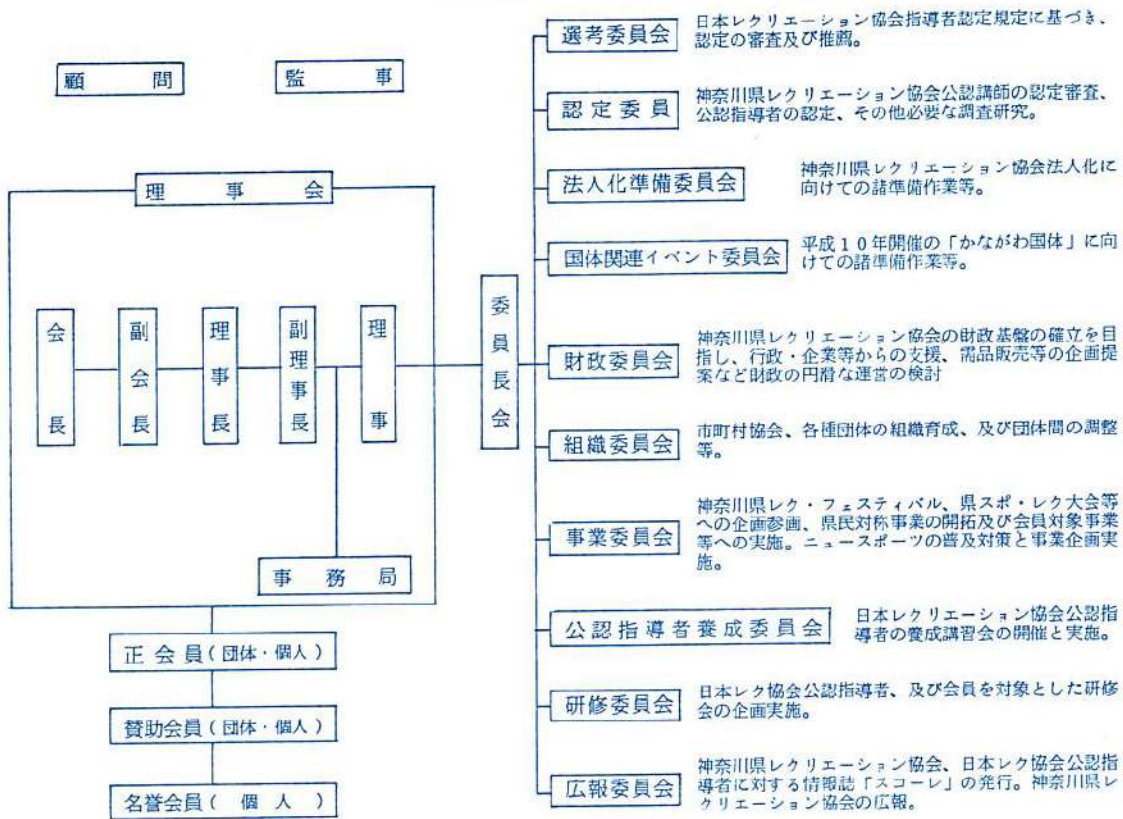
ルOBがおられるかと思えます。半年間の講習会では宿泊講習などをとおし、スクールの同期として受講者同志の交流が深まっているようです。

委員6人一丸となって『楽しく、明るく、迅速に』レク資格が取れる講習会を目指して奮闘中ですので、みなさんのご支援・ご協力を。(委員長 佐藤治郎)



「ロメモ」スコレ」
西洋哲学史のなかで、スコラ派の学者という言葉が出て来ますが、これは犬儒派などと訳され『遊ぶ』ということを理想とする。この語源がラテン語でスコレ『暇』という意味。英語で学校のことをスクールといいますがこの語源もスコレです。

神奈川県レクリエーション協会組織図



前号でお知らせしたように、県レクが改組され神奈川県レクリエーション協会として、組織を新たに出発しました。前号では、役員名、委員名を紹介しましたが、今号では組織を紹介いたします。

法人化を目指して第一歩



海老名ふるさとまつり「仮装行列」

よろこびを広げよう！-海老名市-

私たち協会の活動は自主事業と、行政の行事への協力という二つにわかれています。協会の自主事業としては会員の親睦と今後の活動の参考となるということで、春に研修会を実施しております。バス二台で各種の施設見学を行います。その際バスの中で指導員よりゲーム・ソングなどの指導があり、楽しい一日を過ごしております。その他民踊講習会の開催や、日頃の地域

活動の発表の場を兼ねた新年会なども楽しい行事となっています。その他写真で紹介しています。さつま祭りでの仮装行列と、盆踊りでは中心となって盛り上げ市民の皆さんに親しまれています。特に盆踊りには毎回、米軍基地の皆さんにも参加をいただき国際色豊かなイベントになっています。協会にはまた、フォークダンス部、歩こう会、ゲートボール部があり県央地区での運動会、市スポーツフェスティバルへの参加など、幅広いそれぞれ特色をいかした活動を展開しています。



海老名の夏、夜を彩るあかりの洪水ふるさとまつり「盆踊り大会」

県レクだより

県レクスクール

平成六年度レクインストラクター養成講習会が、県立清川青少年の家に於て七月九日(土)～十日(日)の一泊二日で開催されました。

今回の受講者は三十五名、熟年の男性三人と三〇代、四〇代の女性が多い中、進行係の大学生(男性)のさわやかなリーダーぶり、受講者の気持ちをつんわりとまとめていたのが印象的でした。

講習会に参加されたキッカケと、感想をインタビューしました。

△参加したキッカケは？△

- ・ 県の広報を見て(40代女性)
- ・ 前回の参加者に『良いから』と勧められ。(30代女性)
- ・ 日ごろ出入りしている青少年会館の職員に声をかけられて。(18歳男性)

△参加した感想は△

- ・ 今日のパネルシアターとても楽しかった。(40代女性)
- ・ 講師の先生方が地域で頑張っているのを感じる。(40代女性)
- ・ 子供会の指導の中で何か新しい財を求めて。半分は使える。(45歳男)
- ・ 参加者同志の交流が楽しく、良かった。(40代女性)

・ コミュニケーションの観察と評価の方法
十一月十七日

- ・ 各種余暇活動の実際
- ・ 各種余暇活動の実際

◎相模原市レク協会
十月二十二日

- ・ レク援助の特徴と関連
- ・ レク支援の対象の理解
- ・ グラウンドゴルフに親しむ

十一月六日

- ・ グラウンドゴルフ指導実習

十一月十二日

- ・ レク援助の領域の理解
- ・ 小集団、グループの理解
- ・ グループ・レクの目的・場面
- ・ インディアカに親しむ

十一月二十六日

- ・ グループ・レクの展開法
- ・ 余暇相談の考え方と範囲
- ・ ウォークラリーの進め方

十二月十日

- ・ フォークダンスの実技と指導法

◎愛川町教育委員会
十月二十日

- ・ 余暇相談の考え方と範囲
- ・ 余暇生活設計の考え方と目的

十月二十三日

- ・ 町民ウォークラリー

(事業参加および運営スタッフ)
十一月二日

- ・ カロリーニングに挑戦

十一月十一日

- ・ 各種余暇実技

事務局日誌

県レク事務局の一日は、留守番電話の解除に始まります。電話のかかってくる本数はその日によって異なりますが、多い日には、席を立つ暇を与えぬくらい頻繁にかかってくる。少ない日は、午前一本午後一本と言った具合に、閑古鳥が鳴くこともあり。そのかわり、いろいろな種類の郵便物が毎日どさっと届きますので、その処理に昼食時間もそこそこに一日のノルマを遂行しております。やがて業務終了の時刻留守番電話をセットしてさようなら。

編集後記

前号でお知らせしたように、県レクが改組され新しい組織で順調に活動が進められています。広報委員会も独立した一つの委員会になり、スコーレも登録会員の情報誌から、県レクのネットワークをサポートする情報誌に衣替えしました。私たち広報委員も、その主旨を踏まえ色々と工夫を重ねています。読者の共感を得るよう、最新の情報を掲載するよう、読みやすい紙面になるよう心がけています。読者の方々の建設的なご意見、内容豊かなフレッシュな情報等をお待ちしております。どしどし原稿をお寄せ下さい。(井上)